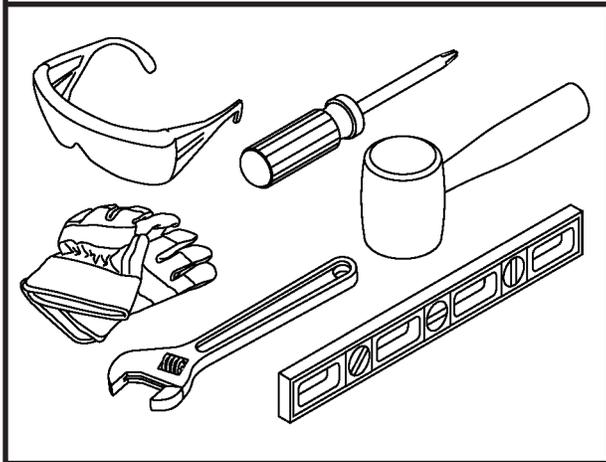




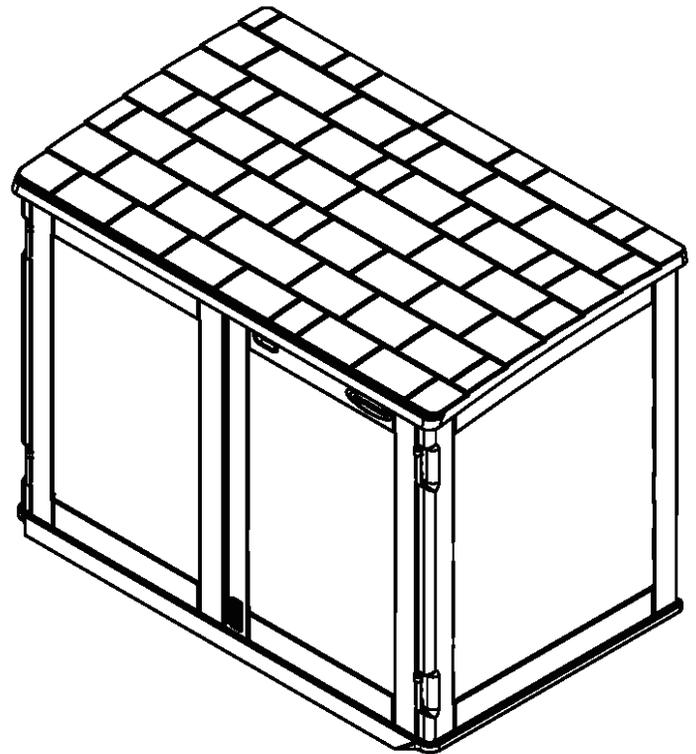
# BMS4700/BMS4711 ボックスキャビネット 取扱説明書

- ※組立前に必ず本説明書をお読みください。
- ※組立前に必ずパーツを確認してください。
- ※組立後も本説明書を必ず保管してください。

## 必要な工具



製品の特性上、ネジ穴の位置合わせなどが必要な場合があります。  
必要に応じてヤスリやドリルなどご用意ください。



## 設置前に・・・

- **法規に従って設置してください。**  
設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。
- **設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。**  
設置場所基礎の情報は7ページを参照してください。組立前に基礎工事を完了させてください。
- **設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。**  
間違った手順で組むと製品の破損、事故の原因となる場合があります。
- **説明書の指示に従ってください。**  
取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。
- **組立前にパーツを確認してください。**  
組立前に本説明書のパーツを確認してください。パーツ不足、パーツ不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。
- **組立は十分な人数を確保してください。**   
説明書文中に右アイコンがある場合は2人以上で作業してください。
- **ゴムハンマーの使用。**  
説明書文中に右アイコンがある場合はゴムハンマーを利用します。  
ゴムハンマーは強く叩きすぎると物置が破損する恐れがあります。注意して取扱ってください。 



## 注意

- ・しっかりと基礎の上に設営してください。
- ・物置は過酷な気象状況に対応していません。
- ・化学薬品、可燃性物を保管できません。
- ・一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- ・子供が利用する事はできません。
- ・絶対に屋根の上に上らないでください。
- ・パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- ・Suncast社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任がありません。
- ・定期的に物置の建付を確認してください。
- ・定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- ・このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。（グローブ着用）
- ・風が強く吹く環境で使用する場合は必ず基礎とアンカーで固定して下さい。

## 物置内の安全とメンテナンス

- ・可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- ・電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- ・重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- ・屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- ・20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- ・物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

## 組立時の注意

- ・組立前に取扱説明書をよくお読みになってください。
- ・組立前にパーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- ・インパクトドライバーは使用しないでください。
- ・パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- ・風の強い日に組立しないでください。危険です。
- ・気温が32度以上または氷点下での組立は行わないでください。破損や事故の原因となります。
- ・組立には十分な時間を確保してください。
- ・パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。
- ・グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- ・内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- ・細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- ・プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないように保護して作業してください。
- ・火気の近くに設営しないでください。
- ・強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- ・改造はしないでください。
- ・組立後も取扱説明書を保管してください。

# パーツリスト①

**B**  
左サイドパネル

**I**  
左サイド  
ブラケット

**E**  
左バックパネル

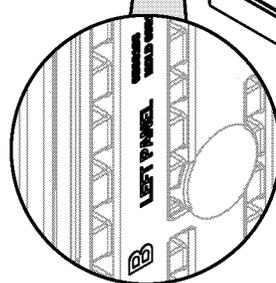
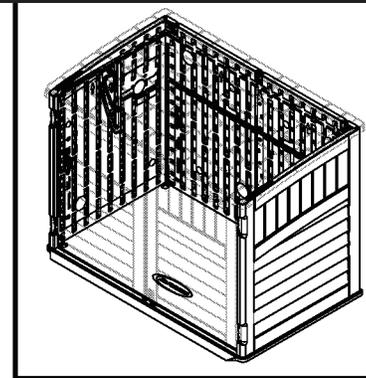
**J**  
バックパネル  
ブラケット

**K**  
右サイド  
ブラケット

**A**  
フロアパネル

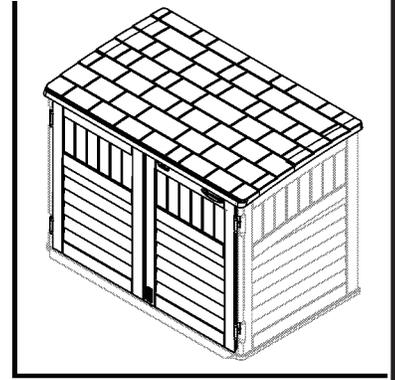
**D**  
右バックパネル

**C**  
右サイドパネル



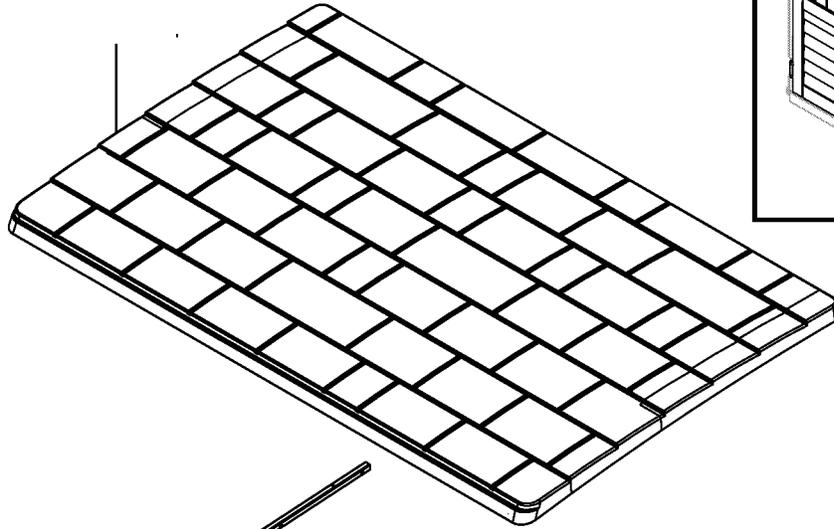
プラスチックのパーツには  
パーツNoが付いています。

## パーツリスト②



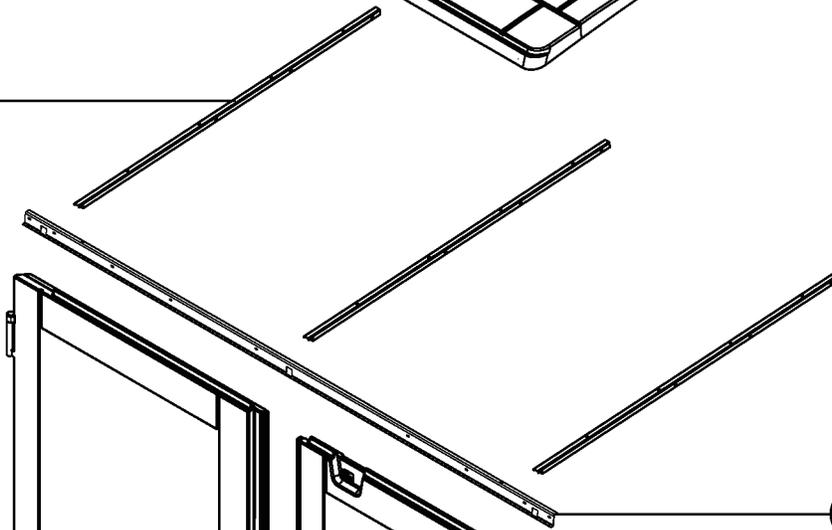
**H**

トップパネル



**L**

トップブラケット  
×3

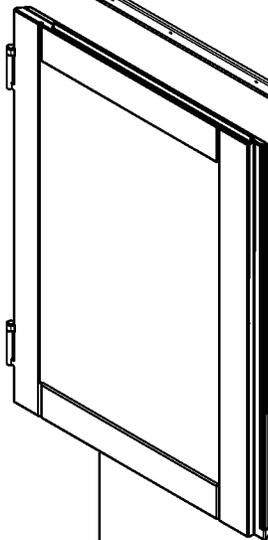


**M**

フロントブラケット

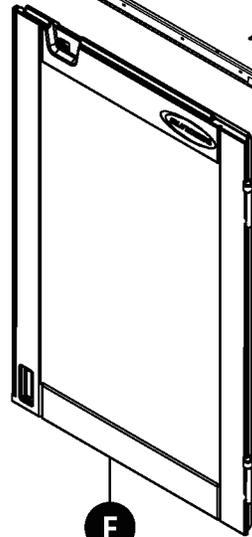
**G**

右ドア

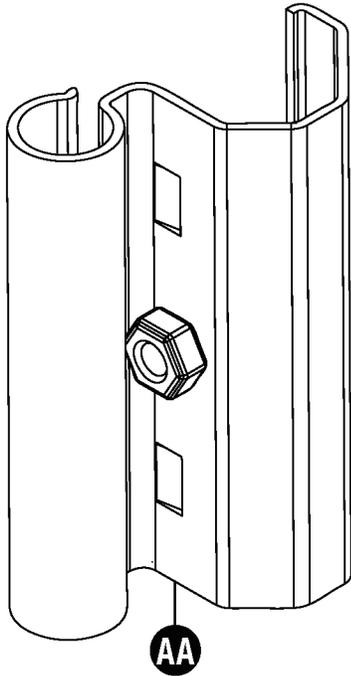


**F**

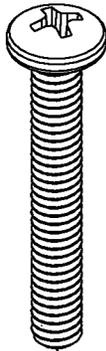
左ドア



# パーツリスト③



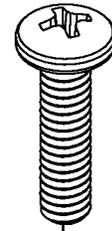
AA  
ドアヒンジ  
×4



BB  
.25"×1.75"ネジ  
×3



CC  
.25"×1.5"ネジ  
×4



DD  
.25"×1"ネジ  
×17



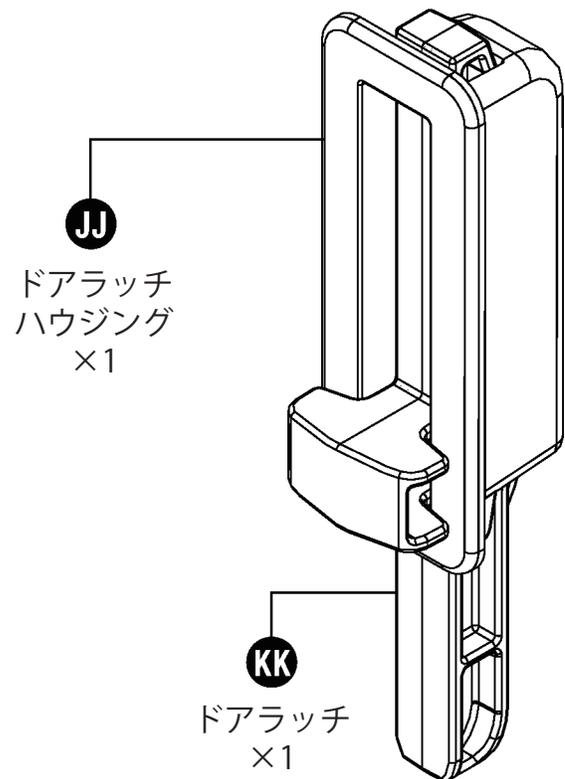
FF  
#10パンヘッドネジ  
×82



HH  
.25"ナット  
×18



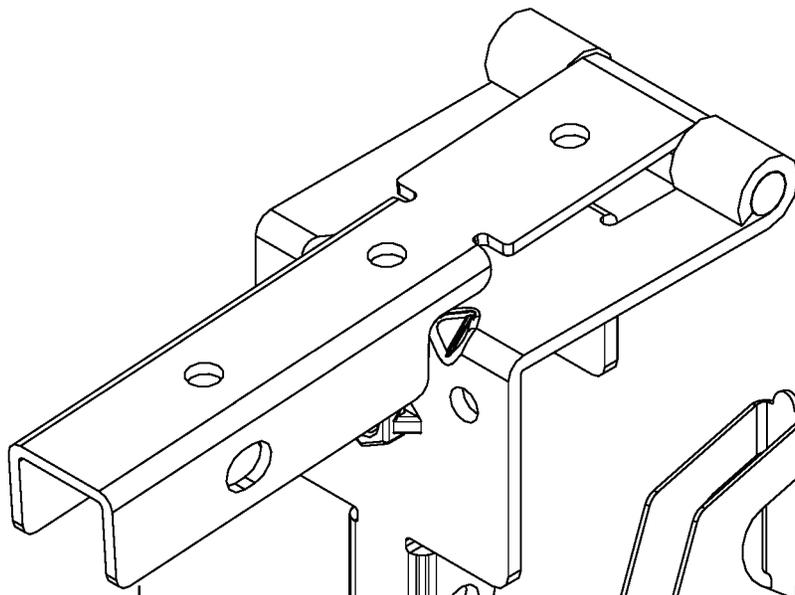
II  
.25"×.7"ネジ  
×1



JJ  
ドアラッチ  
ハウジング  
×1

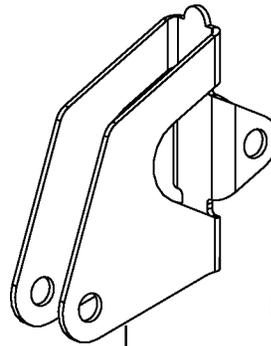
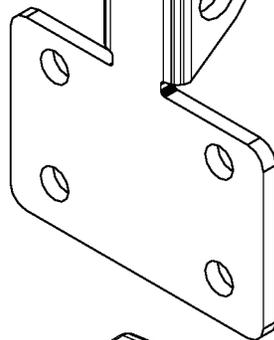
KK  
ドアラッチ  
×1

# パーツリスト④



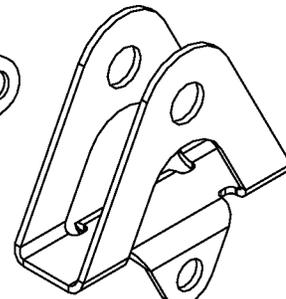
**LL**

トップヒンジ  
×3



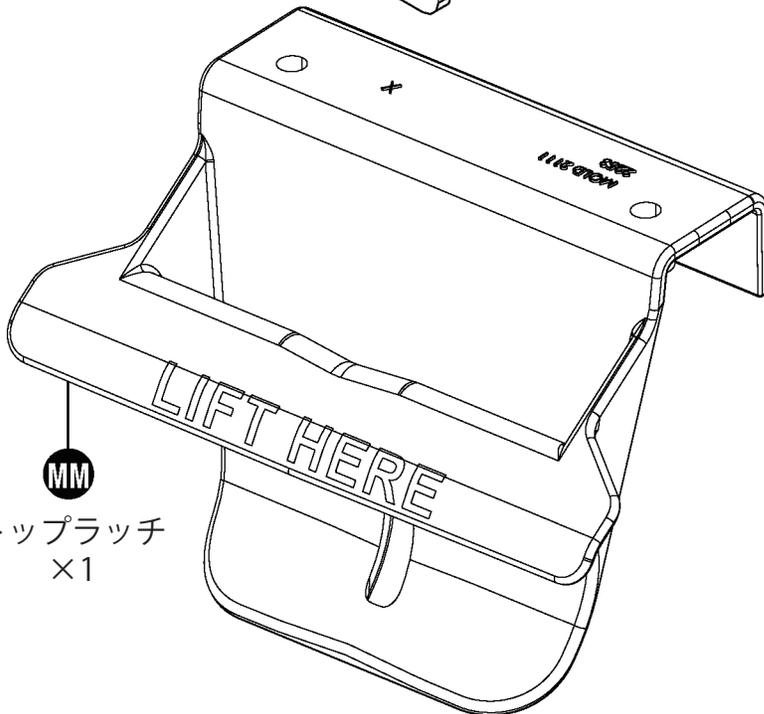
**QQ**

軸ブラケット  
×3



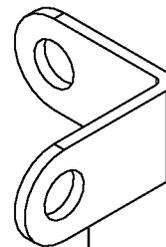
**OO**

軸ブラケット  
×3



**MM**

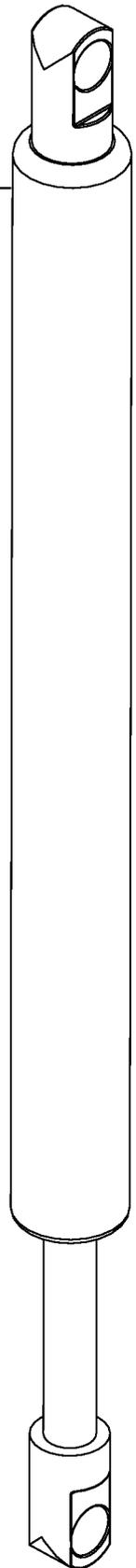
トップラッチ  
×1



**PP**

ロック金具  
×1

**NN**  
ガス式ショック  
×3



## 基礎について

組立キットには基礎の材料は含まれていません。

**注：**この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

**注：**組立前に必ず基礎を施工してください。

### 基礎の準備をしてください。

1)設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がありましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

2)地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

3)基礎の作成方法:

#### コンクリート基礎 (推奨)

10cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。

#### 木枠基礎

設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

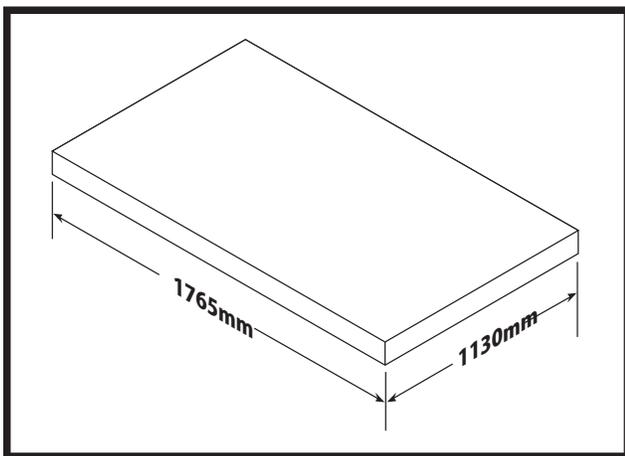
4)基礎について:

- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

5)アンカーについて:

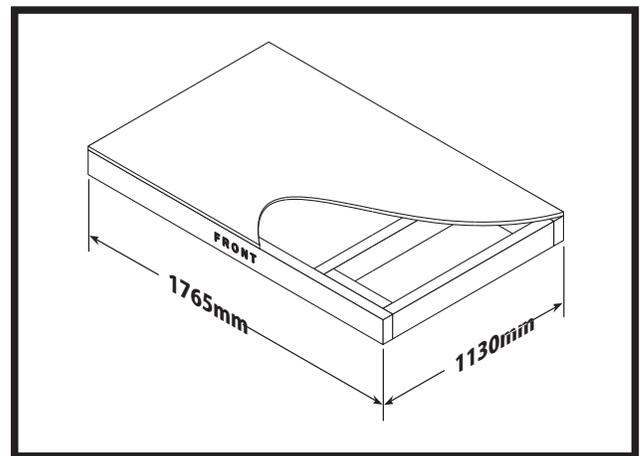
- フロアには1枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。(フロアパネルの4隅くぼんだ部分)
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

### コンクリート基礎



- ・ 推奨基礎。

### 木枠基礎 (例)

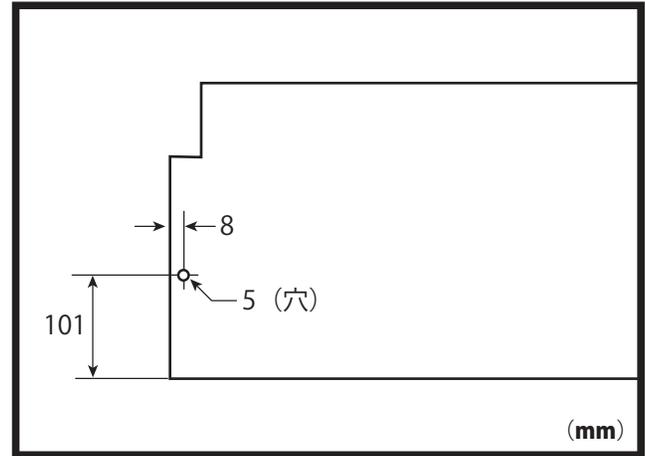
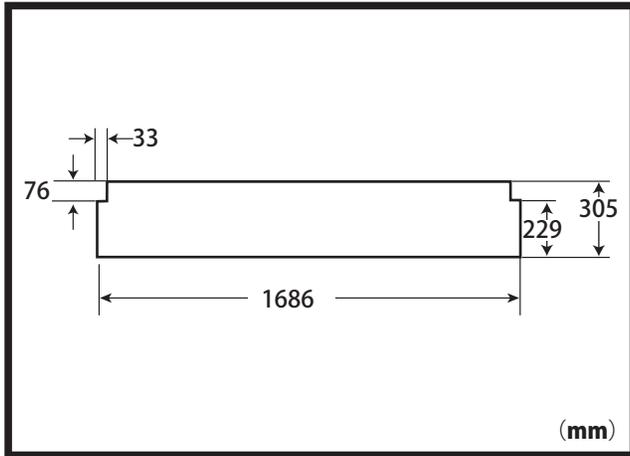


- ・ 木枠の上部には防腐処理されたパネル (コンパネ等) を一面取り付けてください。

## 棚板図面

組立キットには棚板の材料は含まれていません。

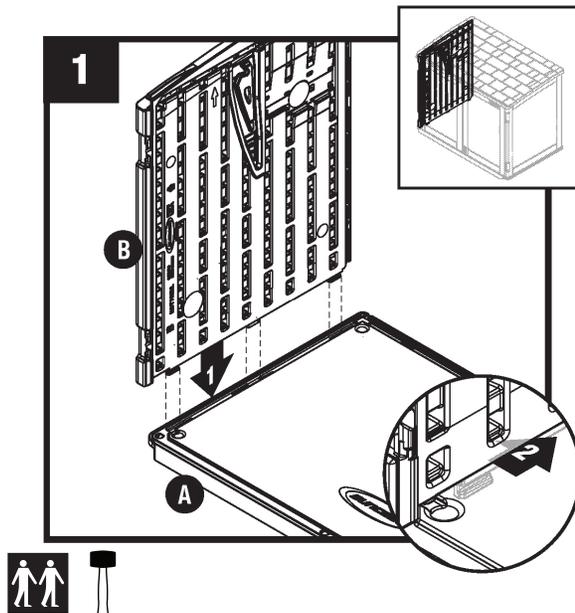
### 棚板テンプレート ※組立キットには棚板の材料は含まれていません。



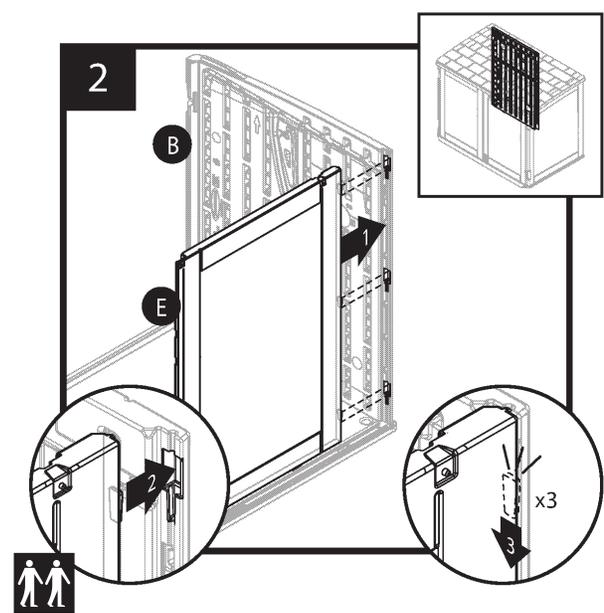
- ・SUNCASTボックスキャビネットは収納用途に合わせて棚板を1段追加する事が可能です。
- ・棚板は20mmの厚さのパネル（コンパネ等）を利用します。
- ・テンプレートに合わせてカット、穴あけして、ビスで固定して下さい。
- ・取付方法は21ページを参照して下さい。

## フロア・壁の組立

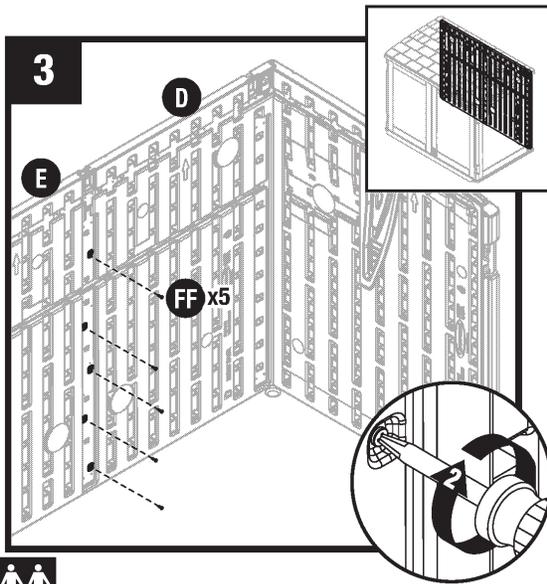
※壁パネルにはすべて矢印が付いています。矢印が上を向くように配置してください。



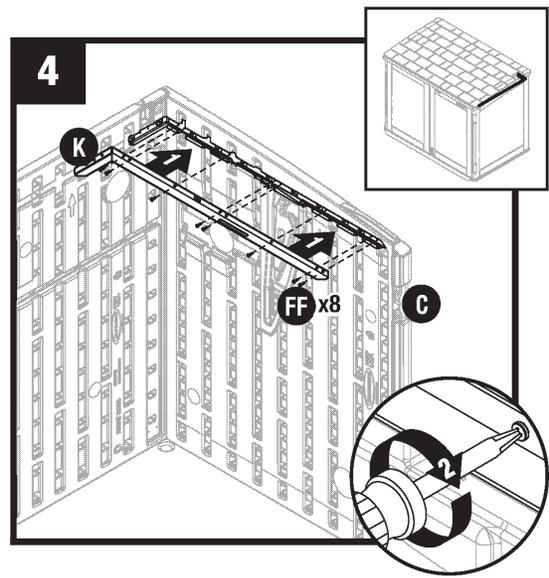
フロアパネル(A)の溝に左パネル(B)の底部にあるタブを合わせ、矢印2の方向へスライドさせます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用してください。右サイドパネル(C)も同じ作業をしてください。



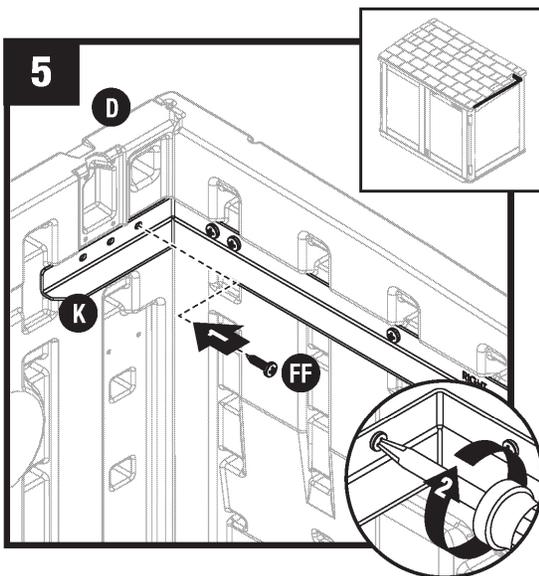
左パネル(B)の溝に左バックパネル(E)のタブを挿入します。矢印3の方向へスライドさせ、所定の位置へロックします。右バックパネル(D)も同じように取り付けてください。



バックパネル (E/D) をネジ (FF) を5本使用して固定します。

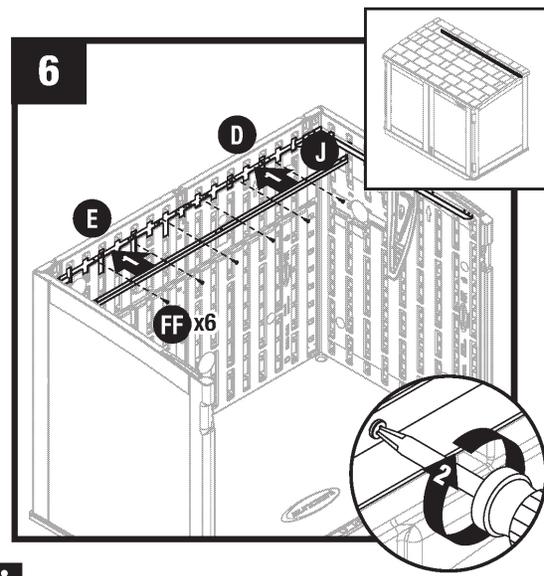


8本のネジ (FF) を使用して、右サイドブラケット (K) を右パネル (C) へ取り付けます。



1本のネジ (FF) を使用して、右バックパネル (D) にサイドブラケット (K) を取り付けます。  
ステップ4-5を繰り返し、左サイドブラケット (I) も同様に取り付けてください。

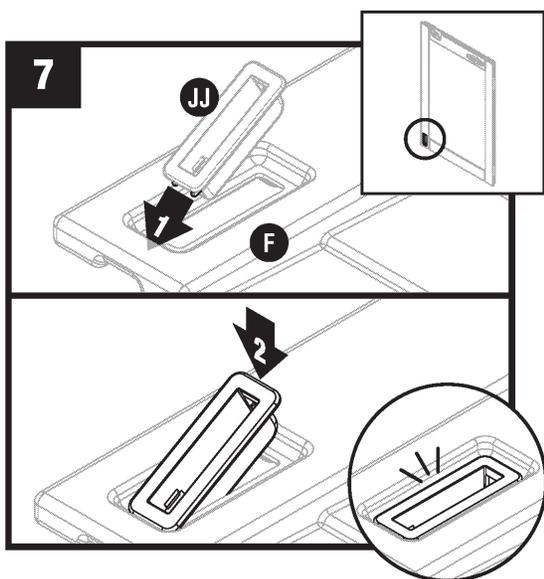
注:ネジをうつ穴の箇所は図を参照ください。



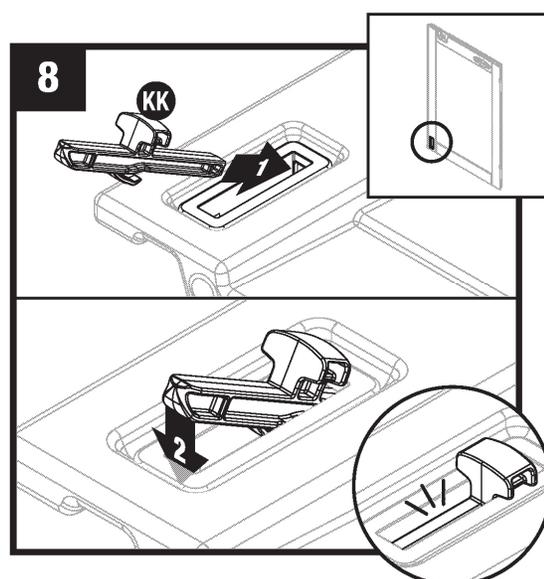
6本のネジ (FF) を使用して、バックパネル (E/D) にバックパネルブラケット (J) を取り付けます。

注:このステップでは、中央の2箇所と両端各2箇所(合計6箇所)のネジ穴は残してください。(残した6箇所はヒンジ取付用の穴です)

## ドアの組立

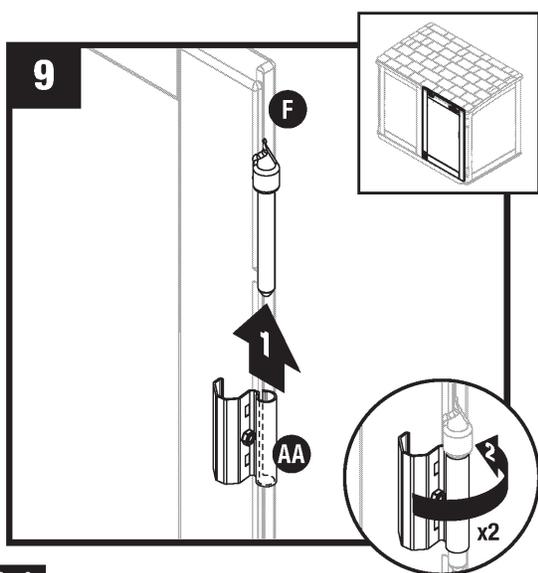


右ドア(F)へのドアラッチハウジング(JJ)を挿入します。取付前に、ドアラッチカバー(K)にある突起を確認してください。突起が下になるよう配置します。

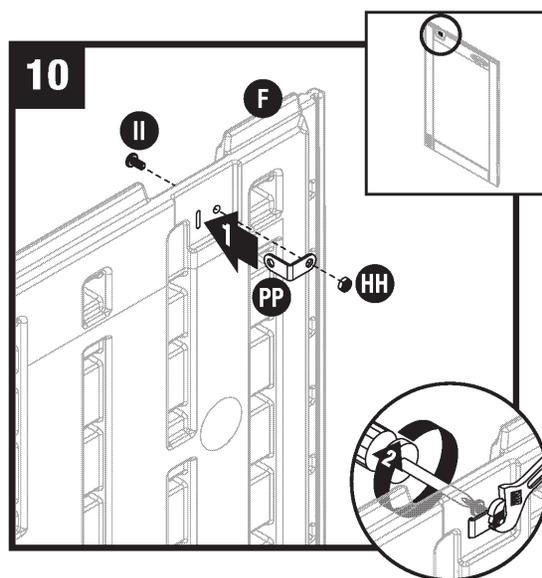


ドアラッチハウジングに、ドアのラッチ(KK)を挿入します。図を参照し、方向に注意してください。その後、スライドさせてください。

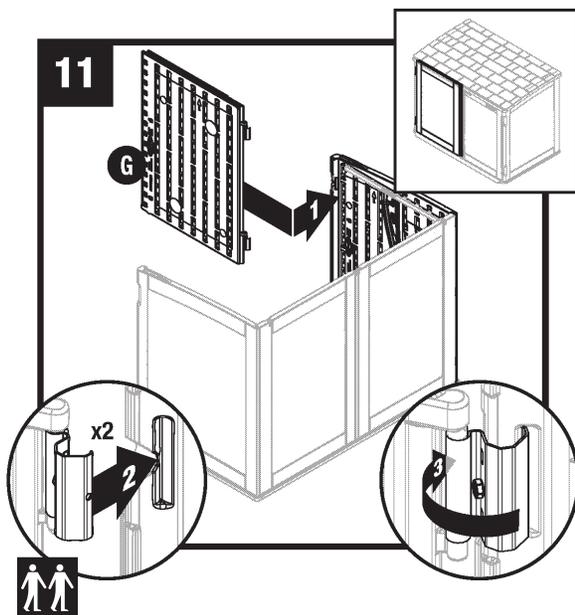
注: 矢印2の方向へ押入れる際、かなり力が要ります。



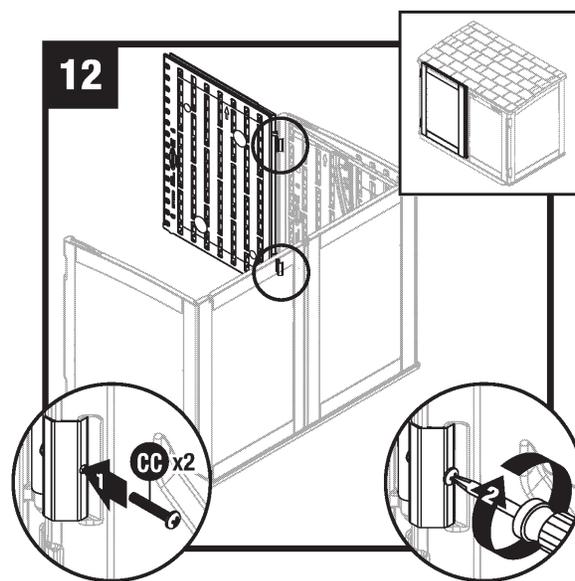
右ドア(F)にドアヒンジ(AA)を差込み矢印2のように回します。1枚のドアにつきヒンジを2個取り付けます。同様に左ドア(G)にも取り付けます。



ネジ(II)とナット(HH)を1つずつ使用して、右ドア(F)にロック金具(PP)取り付けます。



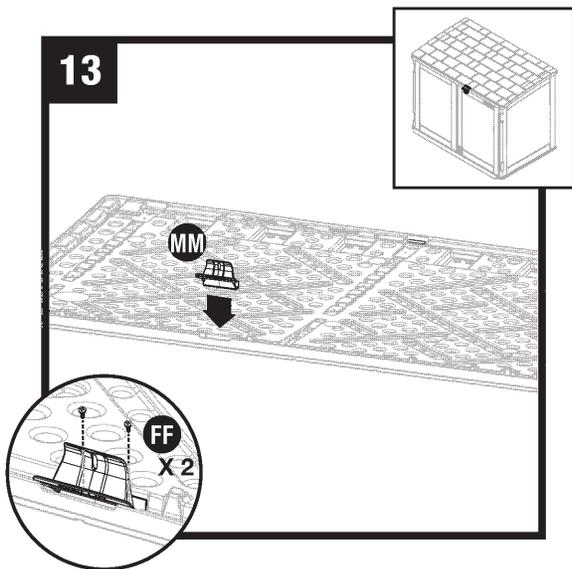
図のようにドアをサイドパネルに取り付けます。矢印2のようにサイドパネル内側の溝にヒンジを合わせ、矢印3のようにヒンジを回しながらはめ込みます。



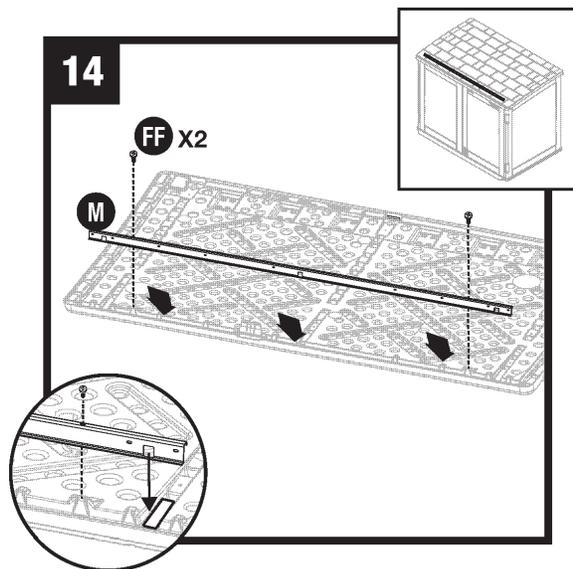
2本のネジ(CC)を使用して上下のヒンジとパネルを固定します。

ステップ11-12を繰り返し、もう片方のドアも取付けてください。

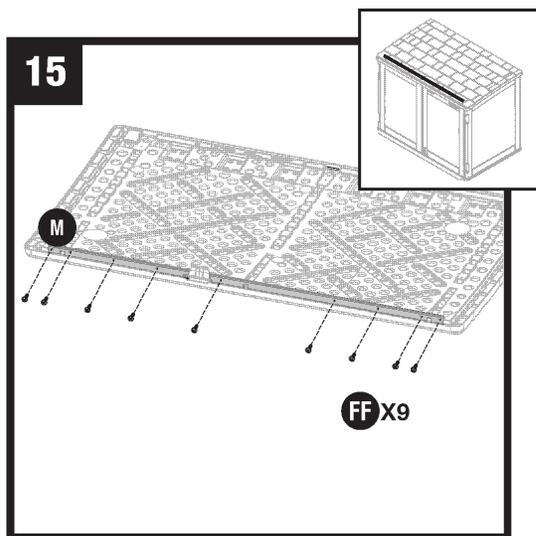
## 屋根の組立



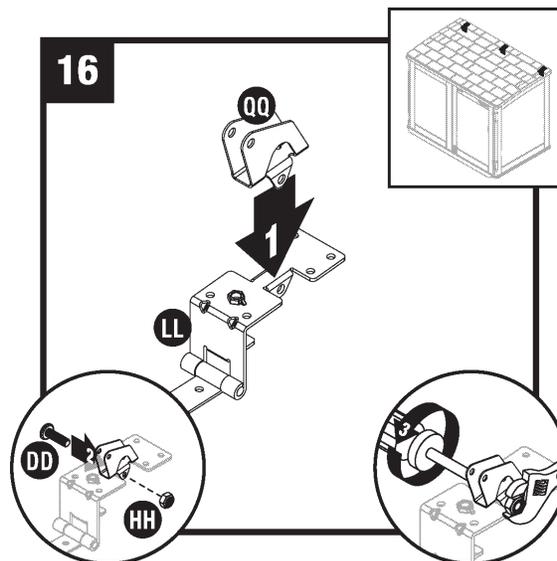
2本のネジ (FF) を使用して、トップパネル (H) にトップラッチ (MM) を取り付けます。



図のように、トップパネルにフロントブラケット (M) を取り付けます。トップパネルの溝とブラケットの穴を合わせるように配置してください。まず、2本のネジ (FF) を使用して上から固定します。

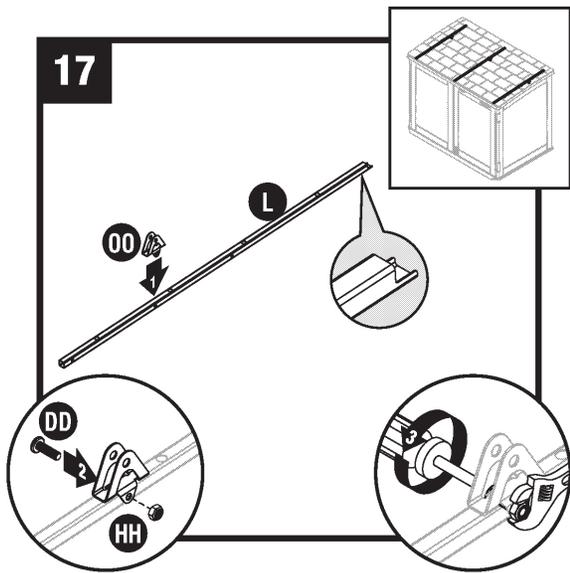


その後、9本のネジ (FF) を使用して、サイドから固定してください。



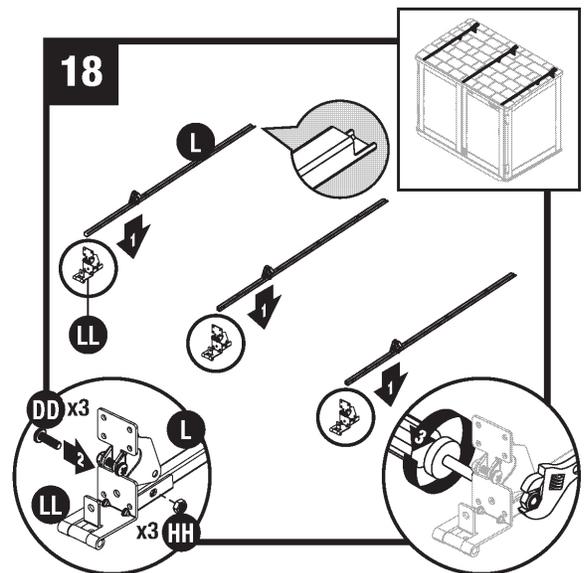
ネジ (DD) とナット (HH) を1つずつ使い、トップヒンジ (LL) に軸ブラケット (QQ) を取り付けます。残りの2つも同じように取り付けてください。

注: しっかりと固定してください。

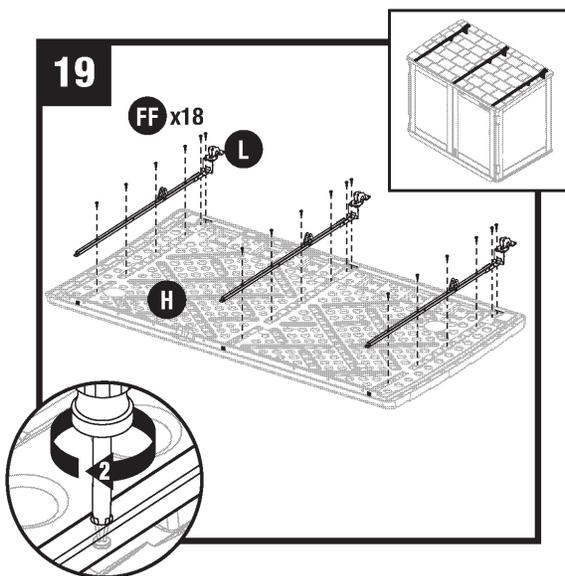


ネジ (DD) とナット (HH) を一つずつ使い、トップブラケット (L) に軸ブラケット (OO) を取り付けます。残りの2本も同じように取り付けてください。

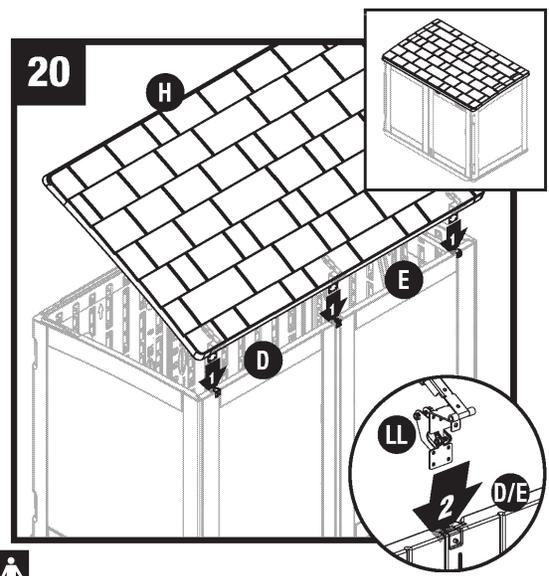
注: 図を参照し、方向に注意してください。しっかりと固定してください。



ネジ (DD) とナット (HH) を一つずつ使い、3本のトップブラケット (L) にトップヒンジ (LL) を取り付けてください。

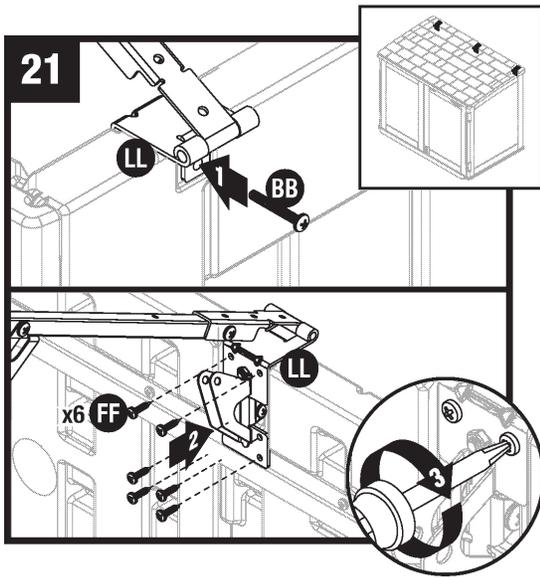


18本のネジ (FF) を使用し、トップパネル (H) をトップブラケット (L) に取り付けます。



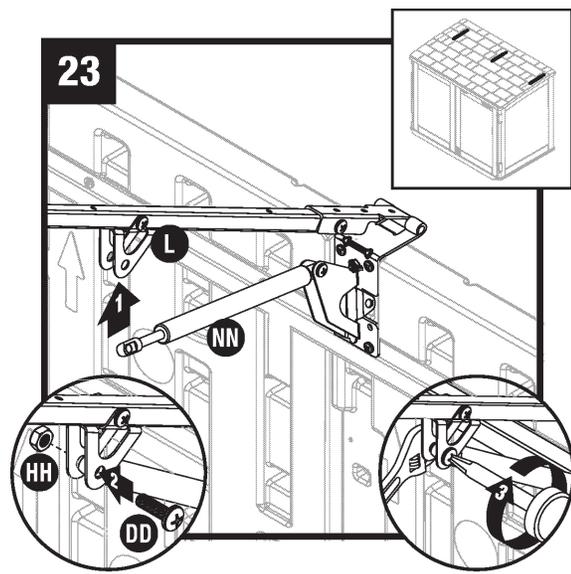
バックパネル (D/E) の溝へ、トップヒンジ (LL) を差し込みます。

注: ヒンジの角度を調整しながら行ってください。



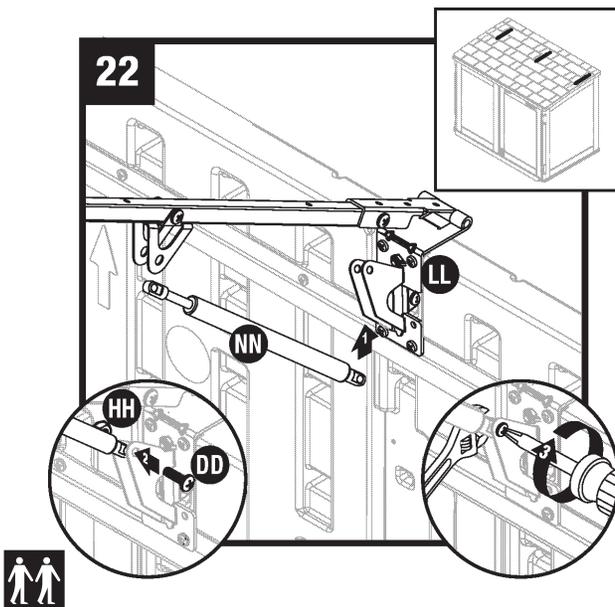
1本のネジ(BB)を使用して、トップヒンジ(LL)を外側から固定します。次に、6本のネジ(FF)を使用して、内側から固定します。同様に他の2箇所も固定してください。

注: 分かりやすくするため、図にはトップパネルがついていません。



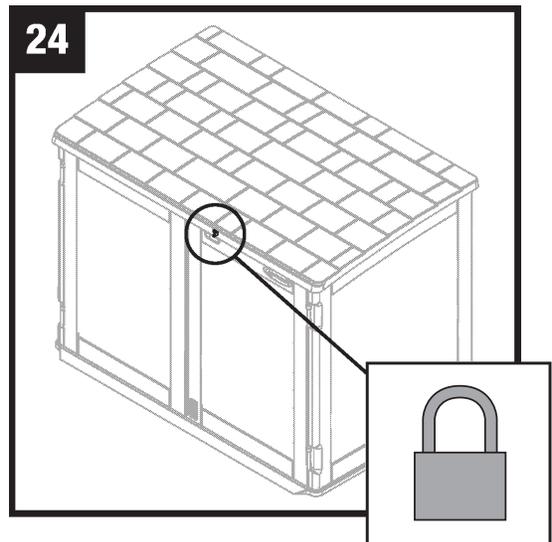
ネジ(DD)とナット(HH)を1つずつを使用して、ガス式ショック(NN)をトップヒンジ(LL)に取り付けます。

注: 分かりやすくするため、図にはトップパネルがついていません。



ネジ(DD)とナット(HH)を1つずつ使用して、ガス式ショック(NN)とトップブラケット(L)を固定します。ステップ22-23を繰り返し、残りのガス式ショックも同様に取り付けてください。

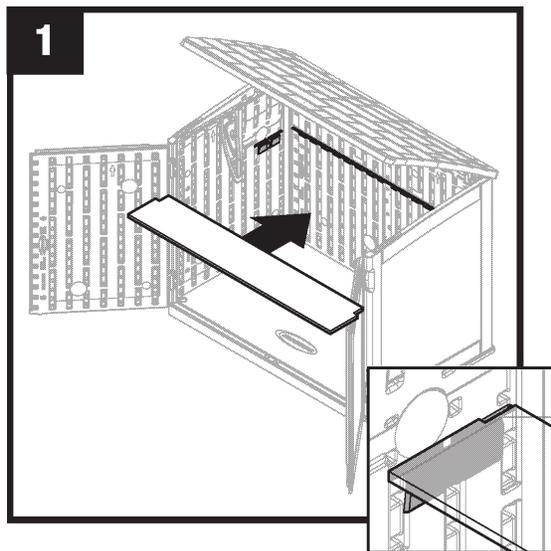
注: 分かりやすくするため、図にはトップパネルがついていません。



完成。

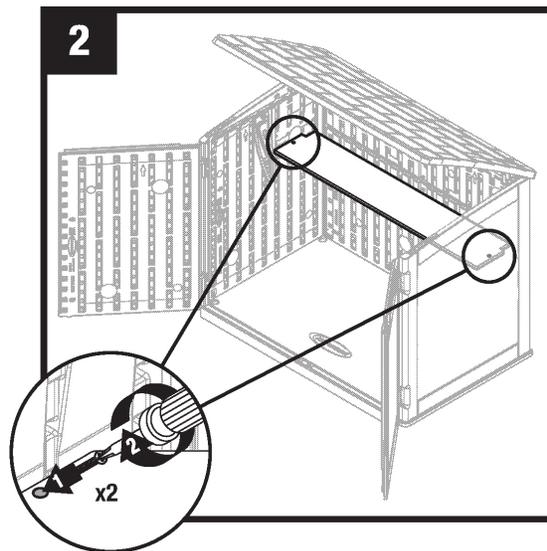
図の位置に南京錠などでロックする事が可能です。南京錠はキットに含まれません。別途ご用意下さい。風が強い日などは必ず南京錠を利用して下さい。ルーフが持ち上がり、破損する恐れがあります。

## 棚板の取り付け ※棚板はキットに含まれません。



図の位置に棚板を置きます。

棚板製作については8ページを参照してください。  
棚板はキットに含まれません。ムハンマーは強く叩きすぎると物置が破損する恐れがあります。注意して取扱ってください。



左右2箇所にもネジなどを利用して固定して下さい。

ネジは付属しません。サイズを合わせて別途ご用意ください。